

株式会社シンクチューブ

災害時用通信機 メッシュ無線通信機を製品化したThinktubeと最先端の研究開発を行うATRが連携してご提供

概要

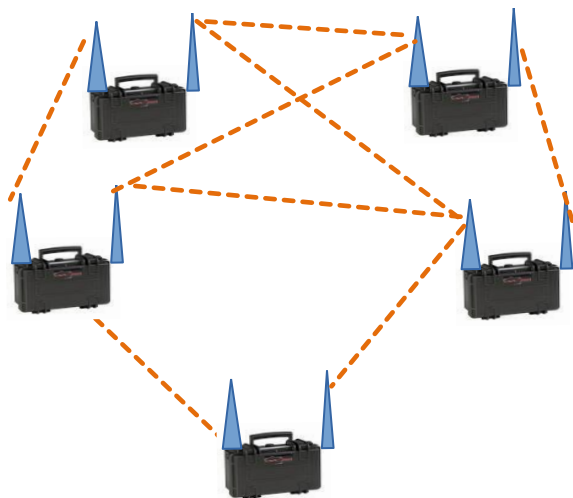
携帯通信網に頼ることの出来ない災害時や、屋外でドローン・作業用ロボットなどの移動体を含めた通信ネットワークを迅速に展開する際に効力を発揮する無線通信機の開発を行いました。小型・軽量・バッテリー駆動による現場利便性を追求、多種のアプリケーションを追加搭載可能なプラットフォームとして、応用範囲・適用分野は広がります。

特徴

■ バッテリー内蔵・可搬型・無線メッシュ通信機

- 災害時の臨時無線LANネットワーク構築
- 設備点検・保守などの際の暫定設置ネットワーク
- ロボット・クレーンなど移動体無線ネットワーク

- バッテリー込み2.4kg 軽い・頑丈・使い易い
- 4.9GHz無線LAN対応
- 平面アンテナ 距離400m 100Mbps以上



ATR-Incubatorプロジェクト第3号(2017年3月～)
実施期間:2017年3月～8月

応用事例

- “実戦配備型”消防ロボットのロボット間無線通信機構として採用実績あり。(三菱重工 Press 2019-03-22)
下記消防庁 消防大学校 消防研究センターの研究成果である下記消防ロボットに無線メッシュ通信機搭載。自動運転機能を備えた消防ロボットの実戦配備型「放水砲ロボット」と「ホース延長ロボット」が消防隊員の接近が困難な火災現場で活躍。



今後の展開

- 多様な移動体間通信へ応用範囲拡大
- AI・映像解析などと組み合わせたソリューション開拓

対コロナへの関連

- デジタルネットワークのニーズ:多様な屋外環境における通信インフラ構築に利用可能。
- ロボット社会実装が加速、ロボット向け通信機能として有効。

詳細はこちら

<http://www.thinktube.com/products>